



## 【ママの狙撃銃】

荻原浩/著

請求記号 9 - オ

「もう一度、仕事をして見ないか」ふたりの子どもにも恵まれ、幸福な日々を送る福田曜子の元に届いた25年ぶりの仕事の依頼。幼い頃アメリカで暮らした曜子は、祖父エドからあらゆることを教わった。射撃、格闘技、銃の分解・組み立て…。そう、祖父の職業は暗殺者だった。そして曜子は、かつて一度だけ「仕事」をしたことがあった。家族を守るため、曜子は再びレミントンM700を手にする。荻原浩の新たな地平。“読み出したら止まらない”サスペンス・ハードボイルド



## 【手のひら、ひらひら】

志川節子/著

請求記号 9 - シ

上ゲ屋、保子屋、目付…吉原を陰でささえる異能の男たち。妓を遊女に仕立て上げ、年季半ばで磨き直し、合間にあつて妓の心を見張り、間夫の芽を絶つ。裏稼業を通して色と欲、恋と情けの吉原を描き切った鮮烈なデビュー作。



## 【青雲の梯】

高任和夫/著

請求記号 9 - タ

老中田沼意次、足軽の子と蔑まれ、名門譜代勢力から「賄賂政治家」の名を残されながらも、幕府の抱える難題に取り組む。国家の行方を憂えることもできないか。狂歌師大田南畝、たいした仕事も、出世する見込みもない下級武士であるがゆえ、狂歌にのめりこみ、庶民の圧倒的支持を集める。才能を開花させることも許されないのか。二人の武士の苦悩と葛藤を、企業小説の名手ならではの視点で描き、現代と通じる「組織と個人」の問題を炙りだした著者初の歴史時代小説。



## 【佐保姫伝説】

阿刀田高/著

請求記号 9 - ア

初詣で、紅の恐怖、大きな夢、佐保姫伝説、ちょっと変身、象は鼻が長い、恨まないのがルール、海を見に行く、赤い丸の秘密、五色の旗、やきとりと電話機、カーテンコール



## 【みちのく忠臣蔵】

梶よう子/著

請求記号 9 - カ

元盛岡藩主が切腹。背景には盛岡・弘前両藩の確執があるらしい。旗本の神木光一郎は、剣豪・相馬大作と親交を深めるうち、大藩の存亡に関わる真実を知るが…。主への忠義と己の信義を貫く武士の姿を描く。



## 【一膳飯屋「夕月」しだれ柳】

荒崎一海/著

請求記号 9 - ア

江戸料理の腕と“無海流”の剣の腕は一品。御家人の三男坊ながら、ゆえあって恋女房と町家で暮らし、一膳飯屋を営む片桐晋悟の活躍を描く傑作時代小説。山谷堀を舞台に、江戸の味と人情がたっぷり香る最新作。



【運命の人三】 山崎豊子/著

請求記号 9 - ヤ

「情を通じ」。起訴状の一言が全てを破壊した。国家機密は誰のためのものか。密約を追及する弁護団の前に立ち塞がる強大な権力…。仕事も家族も失った記者が、彷徨の末に行き着いた先とは。待望の巨篇完結。



【誘惑】 北原亜以子/著

請求記号 9 - キ

自分は間違っていない。誰もが、そう信じ、突き進んだ。恋に惑い、商いにのめりこみ、破滅への道に迷い込んだ女と男たち…。西鶴と近松も競作した人間ドラマの最高峰「おさん茂兵衛」の決定版。



【じゃぐちをあけると】 新宮 晋/さく

じゃぐちをあけて、さあ、はじまり。  
水のふしぎな形がつぎつぎと生まれます。



【おなかのすいたばったのトト】 得田之久/さく

おなかをすかしたトノサマバッタのトト。大好きなエノコログサを探すなか、いろいろな虫たちに出会います。



【ペトロニーユと120ぴきのこどもたち】 得田之久/さく

ペトロニーユは、天下無敵のかあさんねずみ。もちまへの根性と運のよさで120ぴきのこどもたちをピンチから救いだします。フランスの人気作家ポンティがおくるめっぽう不思議でゆかいな世界！読んであげるなら4才から、じぶんで読むなら小学校初級から。



【よくきたね】 松野正子/さく

こいぬ、こねこ、こぐま、よちよち歩きの赤ちゃんはお母さんのもとにやってきましたら、「よくきたよくきた、いいこいいこ」と抱きしめてもらいます。愛する喜びに満ちた絵本。